

福島第一原子力発電所事故から1年を迎えて 特別公開シンポジウム

# 放射能除染の土壌科学

## — 森・田・畑から家庭菜園まで —

入 場 無 料 来 場 歓 迎

日時:3月14(水) 13:00-17:00

場所:日本学術会議講堂 (東京メトロ千代田線乃木坂下車1分)

主催:日本学術会議土壌科学分科会 日本農学アカデミー

後援:日本農学会・(財)農学会・東京大学大学院農学生命科学研究科

協賛:ワールドウオッチジャパン

\*\*\*\*\* プ ロ グ ラ ム \*\*\*\*\*

開会の言葉 シンポジウムの趣旨について

総司会

土壌科学分科会副委員長 宮崎 毅

序説 放射能汚染の枠組

土壌科学分科会委員長 三輪 睿太郎

### I 森林、土壌と作物の汚染

森林の放射能汚染と除染 (独)森林総合研究所立地環境領域長 金子 真司

福島県における作物と土壌の汚染 福島県農業総合センター生産環境部

環境・作物栄養科長 佐藤 睦人

作物影響の新知見

東京大学生産・環境生物学専攻教授 根本 圭介

土壌汚染の新知見

東京大学生物・環境工学専攻教授 塩澤 昌

ショートコメント 放射能の生物濃縮

東京大学名誉教授 森 敏

### II セシウムの土壌科学

京都府立大学生命環境科学研究科助教 中尾 淳

### III 森・田畑土壌の除染

農水省の除染マニュアルとその考え方 (独)農業環境技術研究所理事長 宮下 清貴

農地と森林除染の新たな試み 東京大学農学国際専攻教授 溝口 勝

ショートコメント 建設土木技術の応用

日本土壌協会会長 松本 聡

### IV 総合質疑

みんなの疑問・私の考え

閉会の言葉

土壌科学の社会への貢献を目指して

日本学術会議 会員 西澤 直子

問い合わせ先 (財)農学会事務局 黒住圭子 電話 03-5842-2287 または

日本学術会議土壌科学分科会委員長 三輪 睿太郎 (email [metaro313@nifty.com](mailto:metaro313@nifty.com))